

太陽熱高反射塗料

クールトップ®

カタログ

No.729-3

歩道用水系太陽熱高反射塗料

クールトップ® ホドウ

—いつも歩く道が私に優しい—

クールトップ ホドウが路面温度を効果的に抑制します。



スズカファイン

歩道用水系太陽熱高反射塗料

クールトップ® ホドウ

「ヒートアイランド」対策に有効です。

近年、都市化に伴った温室効果ガス放出の増加や、保水能力の高い緑地面の減少と人工構造物の増加による蓄熱量の増大によって起こるヒートアイランド現象が問題となっており、その緩和・解消が求められています。

中でもアスファルト舗装路面は太陽熱の吸収が大きく、蓄熱しやすい為、

ヒートアイランド現象の大きな一因と考えられています。

このアスファルト舗装路面の温度上昇及び蓄熱を抑制することを目的とした

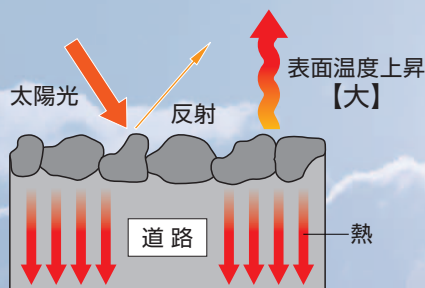
「歩道用水系太陽熱高反射塗料 クールトップ ホドウ」を開発いたしました。

「クールトップ ホドウ」は、太陽光を高反射することで、アスファルト舗装路面温度の上昇を防ぐことができます。

① クールトップ ホドウの舗装路面温度抑制機構 ①

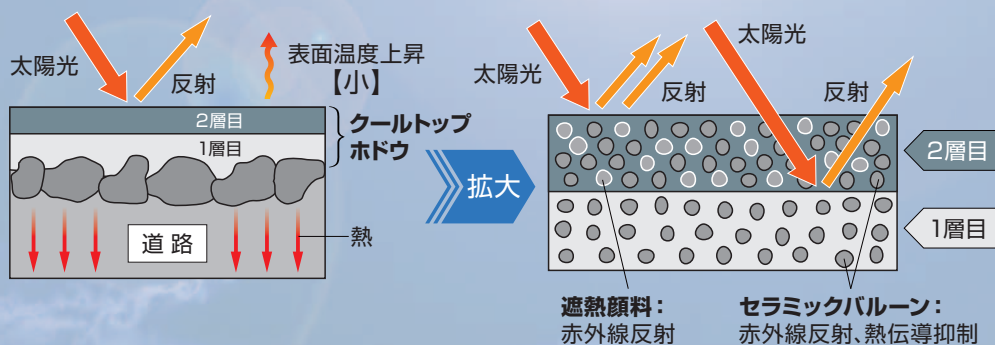
未塗装面

光を反射し難いため
路面温度が上昇。



クールトップ ホドウ

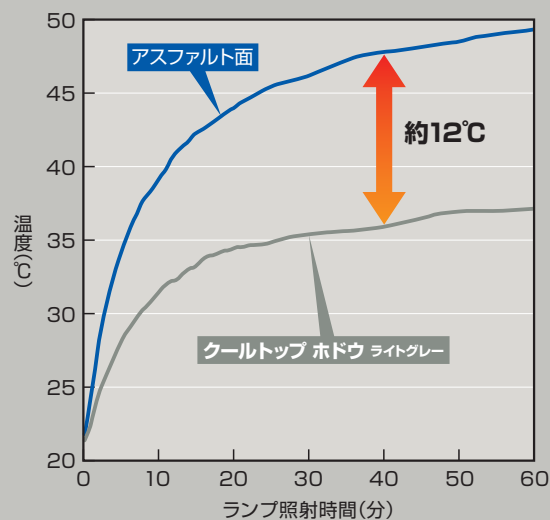
2層目の遮熱顔料、セラミック
バルーンが光を効果的に反射。
1層目に反射率の高い白を使用
することで、2層目を透過した
光を1層目で更に反射するため、
路面温度が上昇し難い。



● 用途

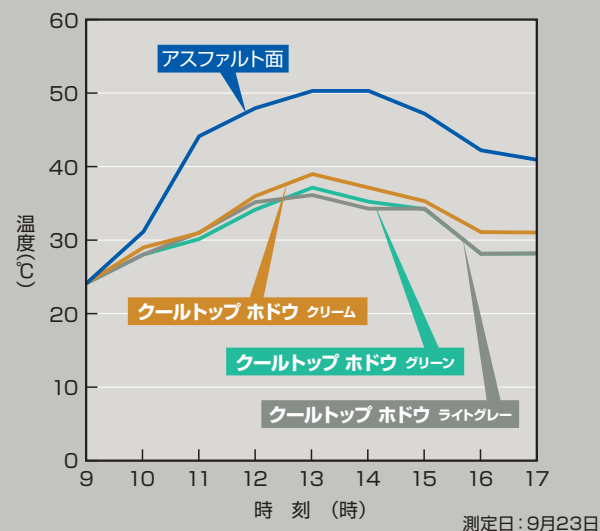
歩道、公園、広場、アミューズメントパーク、
小学校等

遮熱性試験結果



アスファルト面とクールトップ ホドウ(ライトグレー)塗装面にランプを照射し、表面温度を測定。
クールトップ ホドウ(ライトグレー)塗装面は未塗装面に比べ表面温度が低くなります。

路面温度比較試験



屋外でアスファルト面とクールトップ ホドウ(各色)塗装面の表面温度を測定。
クールトップ ホドウ(各色)塗装面は未塗装面に比べ表面温度上昇を抑制します。

一般性能

試験項目	クールトップ ホドウ	規格・試験方法
耐摩耗性(mg)	199	500mg以下合格(JIS K 5665)
すべり抵抗値(BPN)	77	英国式ポータブル・スキッド・レジスタンス・テスターによる測定
低温造膜性	異常なし	5℃環境下Wet膜厚500μm
耐湿潤冷熱繰返し性	異常なし	(18h浸水-20℃3h50℃3h)×10サイクル
耐衝撃性	異常なし	重量300g高さ300mm
耐アルカリ性	異常なし	飽和水酸化カルシウム水溶液浸漬7日間(JIS K 5665)
初期耐水性	異常なし	24時間乾燥後浸水24時間
耐水性	異常なし	水浸漬7日間(JIS K 5665)
耐温水性	異常なし	50℃温水浸漬7日間
耐酸性	異常なし	5%硫酸水溶液浸漬7日間
ホルムアルデヒド放散量(mg/l)	0.000	デシケーター法(JIS K 5601-4-1)

温度測定

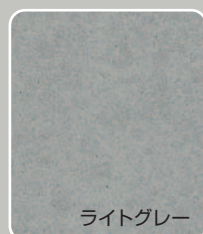
測定日時
2008年9月23日
PM1:00

通常舗装面
50℃



クールトップ ホドウを
塗装した舗装面
37℃

標準色



中塗り用



※上記見本は印刷のため、実際の仕上がりで色・つや・模様が多少異なります。ご了承ください。

標準塗装仕様

工 程		塗 料	調 合 (重量比)	標準塗付量 (kg/㎡)	塗回数	塗装時間 (23℃)	塗装方法
1	素地調整	路面の脆弱な部分や砂埃等はエアブローで清掃し十分乾燥させ清浄な面とする。					
		コンクリート・モルタル面のクラック発生部はレベモル等のポリマーセメント系モルタル・補修用アスファルト舗装材などを用いて補修を行った後に塗装してください。					
2	下塗り	スズカアルマシーラー (主剤:硬化剤=10:3.5)	100 (無希釈)	0.1～0.20	1	18時間以上	はけ塗り、ローラー塗り、 エアレス塗り
3	中塗り	クールトップ ホドウ 中塗り用 清 水	100 0～5	0.6～1.0	1	4時間以上 7日以内	圧送ガン ウールローラー「中毛」 パターンローラー「細目」
4	上塗り	クールトップ ホドウ 清 水	100 0～5	0.4～0.6	1	最終養生 24時間	

塗装上の注意事項

- 塗装前に素地の状態をよく調べ、付着不良箇所・欠陥部などは取り除き、ポリマーセメントモルタル・補修用アスファルト舗装材などで補修してください。
- 素地は、十分に乾燥させてください。モルタル・コンクリートなどのアルカリ質素材は含水率10%以下、pH10以下まで養生後塗装してください。
- 新設のアスファルト面は、打設後十分な養生を行い油分等がなくなしてから塗装してください。また、ブリード防止のために必ずスズカアルマシーラーを塗装してください。(下地の状況によってはブリードを防止できない場合もございます。)その他の下地には、下塗りにアスファルトシーラーを使用できます。)
- 凍結防止剤散布面への塗装は避けてください。
- 一般道路面への塗装は避けてください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 下地表面温度が10～40℃の範囲で塗装してください。
- 使用前に十分かくはんし、均一にしてから塗装してください。また泡をまき込まないようにご注意ください。
- 一度の厚塗りは、ひび割れの原因になります。必要量以上の厚塗りは避けてください。
- 仕様の数値は基準のものです。素地の状態、塗装条件により、多少異なることがあります。
- 上塗り塗装後、開放までの養生期間は24時間以上としてください。
- スズカアルマシーラーは、2液タイプのシーラーなので、混合比率(主剤:硬化剤=10:3.5)を必ず守り、ハンドミキサーなどで良くかくはんしてください。定められた割合で混合されない場合や、かくはん不足はふくれなどの原因となります。
- カタログに記載されていない素地や塗装仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

・スズカアルマシーラーは温度によって可使時間が異なりますので注意してください。

・可使時間

温度(℃)	30	40	50
可使時間(h)	3	2	1

・スズカアルマシーラーは可使時間を過ぎても塗料状態に変化がありませんが、正常な塗膜を形成しませんので、必ず可使時間以内に使用ください。

取扱上の注意事項

- 取扱中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具(防護マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど)を着用してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量のせっけん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。
- 取扱後は、手洗い・うがい・鼻こう洗浄を行ってください。
- 容器から取り出すときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布した後、処理してください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に、雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風のあたる場所・凍結の恐れのある場所などでの保管は避けてください。
- スズカアルマシーラー主剤は、引火および有害の危険性がありますので、十分に注意し、安全対策を行ってください。
- 内容物や容器などは、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。(排水溝、地面、河川などに流さないでください。)
- 本来の用途以外での使用は避けてください。
- より詳細な情報は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。

容 量

クールトップ ホドウ18kg

クールトップ ホドウ 中塗り用18kg

スズカアルマシーラー13.5kgセット(主剤:硬化剤10:3.5)

※主剤:第四類第二石油類 危険等級Ⅲ 第2種有機溶剤等(水溶性)



スズカファイン株式会社

営 業 本 部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1

☎ 059-397-2187 FAX 059-397-6191
☎ 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071



URL <http://www.suzukafine.co.jp/>

□本カタログの内容は、改良などのため、予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

取扱店